



ICHIKAWA H.S

NEWSLETTER

AGENCYの育成を
目指す緑学年通信

VOL. 18
03 OCT, 2025

～Agencyを高めよう～

9/30に前期終業式が行われました。全体集会の後に講堂に移動し、学年集会。遠足の事前指導振りですかね？生活部の岩元先生から「施錠」「校則」「安心安全な学校づくり」という話がありました。どれも当たり前ですが、まだまだドアを開けっぱなしにしている部屋を見ますよ。開けたら閉める。電気は消す。ノックをして返事があったら開ける。その辺しっかりとやりましょうね。

続いて井澤先生から学年目標に関する話がありました。以下井澤先生の話を選抜します。よく読んでもらえると嬉しいです。

【Agencyは主体性と調整力という2つの柱で我々の学年では整理しました。主体性はある程度の枠組みで発揮する場面と、枠組みをこえて発揮する場面がある。やることが決まっている文化祭でどう動くか。何も決まっていないことを0から提案していくか。君たちにはやっぱり0から「これやりたいです」って来てほしい。来たら全部オッケーということではないけども、1回ダメって言われたら、また修正してチャレンジして、そういう本当の主体性をぜひ発揮してほしい。そんなときにはやっぱり調整力も必要になってくる。調整力に大事なものは、当たり前だけど報連相。それから



とある日の化学基礎。色が変わる！！？？

とある日の数学！＜青空教室＞



挨拶。特に「ありがとう」と「ごめんなさい」をちゃんといえる人間になろう。私もなんで謝らなきゃいけないんだよとか思ってたときもありましたが、この場では謝ったほうが丸く収まるのかなとか、その先うまくいくなとか色々経験するうちにやっぱり大事なと心から思います。結局「ありがとう」と「ごめんなさい」が言える人間がやっぱり強いと思う。

今日はさらにもう一つ話します。みんなにはプライドが強いじゃなくて高い人間になってほしい。

「俺は前の職場でこういう上の仕事してたから、そういう扱いしろよ」っていうのがプライドが高い人。「前の職場でやれたみたいに自分ならやれるはずだから、そういう仕事ができるように頑張ろう」っていうのがプライドが高い人。ぜひプライドを高く、周りに感謝して楽しい学校生活を送っていきましょう。半年間お疲れ様！】

緑学年のみなさんはうなずいたり、笑ったり、なかなかいい雰囲気です話を聞いていましたね。ちなみに会の最後には学年委員の阿久津さん(D)、井田さん、服部さん、萩原さん(E)による学年行事の告知もありました。この日のために学年委員はかれこれ10回以上MTGをしていますね。学校へ行こうのあの人気企画も用意されているようです。青年部門もあるそうなので、「給料上げてくれ～」って叫ぶのかな……。いずれにしてもみんな楽しい一日にしましょうね。では後期も頑張っていこう！